



特別支援教室について

江戸川区立上一色中学校

◆特別支援教室って何をする所ですか？

苦手なことは人それぞれ違います。巡回指導教室は友達と関わるのが苦手な生徒、集団の中でうまく(状況をつかめず)行動できない生徒、「苦手なこと」を自分なりの学習の仕方で身に付けたい生徒などさまざまな悩みのある生徒たちを応援する教室です。安心できる場所で日々の生活を振り返りながら学習をすすめています。

- 「じっとしていることが苦手」 「課題を仕上げられない」 「こだわりが強い」
- 「気持ちをうまく表現できない」 「友達を作ることが苦手」 「書くことが苦手」
- 「人の話を聞き取ることが苦手」 「黒板を書き写すことが苦手」 「見るものが苦手」
- 「整理整頓が不得意」 「計画(見通し)を立てることができない」 「読むことが苦手」
- 「漢字を覚えられない」 「相手の立場にたって考えることが苦手」
- 「集中力が続かない」等

★苦手なことは人それぞれ違いますが、一人一人の現状に寄り添いながら考えていきます。

◆指導はいつ受けられますか？

- ・各在籍校で授業時間中に特別支援教室で学習します。
- ・来室する時間は本人、担任の先生、保護者と相談をして決めます。



◆特別支援教室は

- ・保護者の方、担任の先生と相談しながら、指導目標、指導内容を考えていきます。
- ・在籍している中学校の先生方と連携し、特別支援教室での学習が学校の集団生活の場で生きるように応援します。巡回指導教員が担任の先生、特別支援教育コーディネーター、スクールカウンセラー、特別支援教室専門員などとの連携を深め、学校内の支援体制を整え指導の充実を図ります。